

NTTアドバンステクノロジーのサステナビリティ憲章 2026年度目標について

2026年度 NTT-ATサステナビリティの取り組み

NTTサステナビリティ憲章のテーマ		NTT-ATのサステナビリティ憲章にて定める指標	SDGsとNTT-ATパーパスとの関係
自然との共生 環境	①社会が脱炭素化している未来へ	- カーボンニュートラル（2040年度） - グリーン電力化比率 90%以上を維持 - 環境負荷低減商材の展開(伸び率:前年比+15%) - 事業会社/NTT研究所のIOWN事業支援を通じ、カーボンニュートラルの実現に貢献 - 環境ラベル(「AT-ECO」等)の取得 1件	環境 環境変動を最小化する社会の実現 環境負荷低減の追求
	②資源が循環している未来へ	- リサイクルビジネスの推進 - 紙(PPC用紙)使用量は基準年を維持	
	③人と自然が寄り添う未来へ	生態系を保全するため、地域環境保全活動やイベント等にグループ全体で積極的に取り組む	
文化の共栄 暮らし	①倫理規範の確立と共有	- 企業倫理研修の実施率 100% - 反競争的な違反行為・贈収賄違反件数 0件 - 情報セキュリティ(ISMS)研修受講率 100% - 個人情報保護(PMS)研修受講率 100%	暮らし 強靱なインフラを有する社会の実現 強靱性(回復力)の源泉となる社会の豊かさ と健全さの追求
	②デジタルの力で新たな未来を	社会全体に豊かさをもたらすDX商材/サービス(また、それを支える基盤)の展開(伸び率:前年比+10%)	
	③安心安全でレジリエントな社会へ	- 重大事故発生件数 0件 - サイバー攻撃に伴うサービス停止件数 0件 - 重大な個人情報の漏洩 0件 - セキュリティ商材/サービスの展開(伸び率:前年比+25%)	
Well-beingの最大化 ヒト	①人権尊重	- 人権啓発研修の受講率 100% - 確認された人権に関する違反件数 0件 - 重要なサプライヤとの直接対話実施率 100%	ヒト 働く力を最大化する社会の実現 事業活動に携わる全ての人の満足度向上の追求
	②Diversity&Inclusion	- 女性管理職割合を現状より高めていく - 国内新卒女性比率 2024年度30%以上 2027年度30%以上を継続 - 障がい者の雇用創出を支援する - グローバル社員の増加を推進	
	③新しい働き方・職場づくり	- リモートワークと対面を組み合わせた柔軟な働き方の更なる推進 - 特定保健指導対象者率 15%以下 - 労災事故の発生件数 0件 - AI活用促進のためのAI基盤の高度化と活用事例共有の推進、ならびに社員向けAI活用プログラムの充実 - 社員エンゲージメントスコアの向上	

2026年度 NTT-ATサステナビリティの取り組み (詳細)

パーパス(環境):環境変動を最小化する社会の実現(①)

NTTサステナビリティ憲章テーマ

①社会が脱炭素化している未来へ

【評価凡例】●:達成、●:一部達成、●:継続対応、●:未評価

アクティビティ	2026年度目標	2026年度実績	評価
温室効果ガス排出量の削減率 	【目的】NTTグループカーボンニュートラルに貢献する。 ・カーボンニュートラル（2040年度）	2027年6月頃 評価予定	
グリーン電力化の推進 	【目的】NTTグループカーボンニュートラルに貢献する。 ・グリーン電力化比率(※1) 90%以上を維持		
環境負荷低減に資する製品やサービスの提供とIOWNの推進等 	【目的】社会の環境負荷低減に資する製品・サービスの提供拡大とIOWNの推進等を通じてカーボンニュートラルに貢献する。 ・環境負荷低減商材/サービスの展開(伸び率) 前年比+15% ・事業会社やNTT研究所のIOWN事業支援を通じ、カーボンニュートラルの実現に貢献 ・環境ラベル(※2)の取得 1件		

※1: NTT-ATの総エネルギー使用量に対するグリーン電力使用量の割合

※2: 「AT-ECO」、「NTTグループソリューション環境ラベル」

パーパス(環境):環境変動を最小化する社会の実現(②)

NTTサステナビリティ憲章テーマ

②資源が循環している未来へ

【評価凡例】●:達成、●:一部達成、●:継続対応、●:未評価

アクティビティ	2026年度目標	2026年度実績	評価
リサイクルの推進 	【目的】リサイクルを推進することで、循環型社会の構築に貢献する。 ・ リサイクルビジネスの推進	2027年6月頃 評価予定	
事務用紙の削減 	【目的】環境への影響がある事務用紙を削減・維持する。 ・ 紙(PPC用紙)使用量は2019年度分を維持(※3)		

※3:受注業務における顧客要望、法令等による使用量は除く

パーパス(環境):環境変動を最小化する社会の実現(③)

NTTサステナビリティ憲章テーマ

③人と自然が寄り添う未来へ

【評価凡例】●:達成、●:一部達成、●:継続対応、●:未評価

アクティビティ	2026年度目標	2026年度実績	評価
生態系の保全促進活動への参画  	生態系を保全するため、地域環境保全活動やイベント等にグループ全体で積極的に取り組む。	2027年6月頃 評価予定	

パーパス(暮らし):強靱なインフラを有する社会の実現(①)



NTTサステナビリティ憲章テーマ

①倫理規範の確立と共有

【評価凡例】●:達成、●:一部達成、●:継続対応、●:未評価

アクティビティ	2026年度目標	2026年度実績	評価
企業倫理研修・アンケート 	【目的】健全な企業活動を支える企業倫理意識の継続的な醸成のため、研修実施率を向上させる。 ・ 企業倫理研修の実施率 100%	2027年6月頃 評価予定	
法令順守違反の撲滅 	【目的】健全な企業活動に向け、法令順守の違反を撲滅する。 ・ 反競争的な違反行為・贈収賄違反件数 0件		
情報セキュリティと個人情報保護  	【目的】健全な企業活動を支えるセキュリティ意識の醸成のため、研修実施率を向上させる。 ・ 情報セキュリティ(ISMS)研修受講率 100% ・ 個人情報保護(PMS)研修受講率 100%		

パーパス(暮らし):強靱なインフラを有する社会の実現(②)



NTTサステナビリティ憲章テーマ

②デジタルの力で新たな未来を

【評価凡例】●:達成、●:一部達成、●:継続対応、●:未評価

アクティビティ	2026年度目標	2026年度実績	評価
DXビジネスの推進 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を	【目的】社会のレジリエンス(回復力)の源泉は、社会全体が寛容で豊かであること。その豊かさをもたらすDXサービスやそれを支える商材を世の中に普及させ、しなやかインフラ(社会基盤)を有する社会の実現を目指す。 ・社会全体に豊かさをもたらすDX商材/サービス(また、それを支える基盤)の展開(伸び率) 前年比+10%	2027年6月頃 評価予定	

パーパス(暮らし):強靱なインフラを有する社会の実現(③)



NTTサステナビリティ憲章テーマ

③安心安全でレジリエントな社会へ

【評価凡例】●:達成、●:一部達成、●:継続対応、●:未評価

アクティビティ	2026年度目標	2026年度実績	評価
提供サービスの安定性・信頼性確保  	【目的】安定したサービスを提供する。 ・ 重大事故発生件数 0件 ・ サイバー攻撃に伴うサービス停止件数 0件	2027年6月頃 評価予定	
セキュリティ・個人情報保護 	【目的】セキュリティ・個人情報保護を強化する。 ・ 重大な個人情報の漏洩 0件		
セキュリティビジネスの推進  	【目的】社会が健全で安心・安全であることの源泉は、社会全体がセキュアであること。その実現に資するセキュリティ関連サービスや商材を世の中に普及させ、サイバーリスクに迅速かつ柔軟に対応可能なインフラ(社会基盤)を有する社会の実現を目指す。 ・ セキュリティ商材/サービスの展開(伸び率) 前年比 +25%		

パーパス(ヒト):働く力を最大化する社会の実現(①)

NTTサステナビリティ憲章テーマ

①人権尊重

【評価凡例】●:達成、●:一部達成、●:継続対応、●:未評価

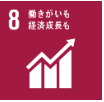
アクティビティ	2026年度目標	2026年度実績	評価
人権啓発研修の受講率  	【目的】 人権意識の継続的な醸成のため、年に1回研修を実施する。 ・ 人権啓発研修の受講率 100%	2027年6月頃 評価予定	
人権に関する違反件数  	【目的】 人権が守られているか違反件数を評価する。 ・ 確認された人権に関する違反件数 0件		
重要なサプライヤとの直接対話実施率  	【目的】 「NTT-AT サプライチェーンサステナビリティ推進ガイドライン」の順守を通してサプライヤにも人権尊重の意識を醸成。 ・ 重要なサプライヤとの直接対話実施率 100%		

パーパス(ヒト):働く力を最大化する社会の実現(②)

NTTサステナビリティ憲章テーマ

②Diversity & Inclusion

【評価凡例】●:達成、●:一部達成、●:継続対応、●:未評価

アクティビティ	2026年度目標	2026年度実績	評価
女性躍進の推進  	【目的】女性が活躍できる環境作り。 - 女性採用比率の増加に合わせて、管理職割合を現状より高めていく - 国内新卒女性比率 2024年度30%以上 2027年度30%以上を継続	2027年6月頃 評価予定	
障がい者、グローバル人財の雇用促進   	【目的】人財の雇用拡大を進める。 - NTTグループとして法定雇用率を達成するために、特例子会社制度の枠組みの中で障がい者の雇用創出を支援する - 事業状況に合わせて、グローバル社員の増加を進める		

パーパス(ヒト):働く力を最大化する社会の実現(③)

NTTサステナビリティ憲章テーマ

③新しい働き方・職場づくり

【評価凡例】●:達成、●:一部達成、●:継続対応、●:未評価

アクティビティ	2026年度目標	2026年度実績	評価
働き方改革の更なる推進  	【目的】 働き方改革を更に推進する。 リモートワークと対面を必要に応じて組み合わせた柔軟な働き方の更なる推進	2027年6月頃 評価予定	
生活習慣病等対策  	【目的】 社員の健康を維持する。 特定保健指導対象者率(※4) 15%以下		
労災事故発生件数  	【目的】 社員が安全に働いているかを評価する。 労災事故の発生件数 0件		

※4:指導対象者/健康診断受診者で算出

パーパス(ヒト):働く力を最大化する社会の実現(③)

NTTサステナビリティ憲章テーマ

③新しい働き方・職場づくり

【評価凡例】●:達成、●:一部達成、●:継続対応、●:未評価

アクティビティ	2026年度目標	2026年度実績	評価
新しい働き方によるEX向上  	【目的】 生成AIを前提とした新しい働き方を定着させ、社員が高付加価値業務に集中しながら、成長と共創を実感できるEX向上を推進する。 AI活用促進のためのAI基盤の高度化と活用事例共有の推進、ならびに社員向けAI活用プログラムの充実	2027年6月頃 評価予定	
若手からシニアまで誰もが働ける環境 	【目的】 人口減少に伴い、若手からシニアまで社員がモチベーションを持ち働ける環境や仕組みを構築し、EX向上を推進する。 社員エンゲージメントスコアを向上させる		

本資料に記載された内容は、現時点での検討状況に基づくものであり、今後の検討や事業環境の変化等により、予告なく変更される場合があります。

